

該当シークエンス	エラー項目	該当エラー	それに対する例外処理	検証方法
CWダウンリンク	け	西無線 CW TX	周波数設定？	RXPIC※①と同様
OBCからの割り込み				
OBCからのコマンド	C (1,2,3,4,6)	OBC→TX UARTError	基本、次のトライに期待。 ・10byte来ない。割り込み後、中でコマンド受信を待機し続ける→TXのmain文のWDTがリセットをかける。 ・10byte受け取ったが、ノイズが乗りおかしい→crcチェックで破棄 ・OBCから誤ったコマンドが送られてくる→swtch文のdefaultに入る	※6 ・①t/g以外の文字で割り込みを発生させ模擬的に停止。②1文字目はt/gであったが後半途中で停止、の2パターンをFT232でPCから割り込み。WDTでリセットが効くかチェック。 →ちゃんとリセットかかる。確認終了。 ・crcの数字を取って変なものにする ・存在しないコマンドを送信
OBCからのコマンド	い	TXのWDT	・WDTの電源がoffになっていて、立ち往生時に、リセットがかからない→WDT POWER HIGHを定期的に行う？ ・WDTの電源はonだが、パルスspin不良により、リセットがかかり続ける	井手さんのnew割り込み関数で、立ち往生時は、すぐbreakできる※5
OBCからのコマンド	え	ビット反転	CRCチェックではじかれる→OBC通常溶断のみ	CRC機能チェック
OBCからのコマンド	き	マルチプレクサ	・OBCが生きていて、OBCからTXPICへのコマンドが、通らなかった場合、通常溶断のみになってしまうけど、大丈夫？（要検討）	OBCは意図的に、RXPICのioピンを切るんだっけ？ →i2cエラーが出たら、CIBの冗長ルート2溶断を意図的に行うために、ioピンを切る。
OBCからのコマンド	4	EPSオフ(OBCオフ、西無線オフ)	EPSが切れていたら、溶断の電源が入らない、→諦める？1日1回のEPSリセットで復活を期待	①EPSの生死判断。RXPIC※2と同様 ②EPS定期リセット。RXPIC※3と同様
溶断中	か	TX 溶断SW	1日1回のEPSリセットで復活することを期待	RXPIC※3と同様
溶断中	6	TX再起動	TXが落ちれば溶断PINもlowになる？（要確認）次のトライに期待※6	ピンをhighにした状態で、電源を切り、溶断ピンがlowになるか確認 →CIBがリセットかかるとTX冗長溶断用の溶断ピンはlowになった。TXPICが再起動してしまっても、HIGHになりつばなしにはならないから大丈夫。
RXからの割り込み				
RXからのコマンド1byte受信	い	TXのWDT	上と同様	※5と同様
RXからのコマンド1byte受信	D	RX→TX UARTError	上と同様	※6と同様
RXからのコマンド1byte受信	6	TX再起動	コマンド破棄される。残りのbyteもt/gチェックではじかれる。	コマンド送信中に再起動。はじかれた。確認済み。
RXからのコマンド1byte受信	5	RX再起動	10byte送られず、割り込み関数内で立ち往生するが、WDTでリセットかかりループ抜け出す	抜け出した。確認済み。
溶断ステータス読み込み	6	TX再起動	次のトライに期待	――
溶断ステータス読み込み	E	TX→EEPROM I2Cerror	・Main eepromエラーで0xFFが帰ってきた場合は、sub eepromを読みに行く・立ち往生したらWDTでリセット。次のトライに期待	RXPICと同じ。プログラム更新まだ。
溶断ステータス読み込み	い	TXのWDT	上と同様	RXPIC※4と同じ。
溶断中	か	TX 溶断SW	上と同様	RXPIC※3と同じ
溶断中	6	TX再起動	※6と同じ	※6と同じ
ダウンリンク				
データダウンリンク開始	7	西無線再起動	RXが周波数設定を定期的に行っている	RXPIC※1と同じ
データダウンリンク開始	8	西無線オフ	EPSSVBUSの電圧を常に監視。EPS offと判断したら、西無線をsub powerに切り替え、周波数設定を再度行い、CWダウンリンク再開	RXPIC※2と同じ
データダウンリンク開始	6	TX再起動	問題なし	――
データダウンリンク開始	け	西無線 CW TX	EPSリセット、RXPIC周波数設定を定期的に行っているので、復活を待つ。	RXPIC※1と同様
データダウンリンク開始	こ	西無線 FM TX	EPSリセット、RXPIC周波数設定を定期的に行っているので、復活を待つ。	
データダウンリンク開始	さ	西無線 FM RX	EPSリセット、RXPIC周波数設定を定期的に行っているので、復活を待つ。	